

支える会つぎより

〒433-8108 浜松市北区根洗町 681 番地の 5 ☎053-430-0596
浜松協働学舎を支える会 代表 荻野英子

2022.6.20

No. 70

ご好評をいただいております

しまうま倶楽部のご紹介と商品のご案内

しまうまマルシェ

毎月開催されている『しまうまマルシェ』も、5月14日
で7回目となりました。当日は生憎の空模様でしたが、皆
様思い思いに、商品やキッチンカーでお楽しみいただけまし
た。

しまうまマルシェは、毎回多くのキッチンカーや作家さん
をお招きして、とても賑やかなイベントとなっております。今
後も定期的に開催をしていきますので、みなさんは是非ご来店
ください。新たな発見が出来るかも！



遠州根洗窯
しまうま倶楽部のお店には、陶器の新作が並んでおります。
茶碗やコップ、花器、鉢植えなど定番の物や、つい手に取り
たくなるようなかわいなおブジェも置いてあります。スマホス
ピーカーなど少し珍しい作品も置いてありますので、是非ご
来店のうえ一度お手に取っていただければと思います。ご利
用者の手掛けた作品、どれも温かみのある陶器となっております。



どうまい卵

工房めいからは、皆さまからとても美味しいと大好評の卵(どうまい卵)をご紹介しますと思います。

どうまい卵をご紹介します前に、皆さまは、卵がものすごい食品だという事をご存知でしょうか？実は、卵には食物繊維とビタミンC以外の栄養素が全て含まれており、その栄養価の高さから「完全栄養食品」と呼ばれているんです。まさに、健康や美容への

期待が高まっている今の時代にぴったりな食品なのです。

さて、どうまい卵は、浜北区に養鶏場のある青い鳥牧場から毎日仕入れ、付着している汚れをキレイな布巾で丁寧に磨き上げます。そして、ひび割れしている卵や形が悪い卵を選別し、キレイで殻の丈夫な卵のみをパック詰めして完成となります。ご利用者には、卵磨きやパック詰め、パック内に入れる商品説明書を折ってもらったり、賞味期限のシールを貼ってもらったりしています。みんなで作ったどうまい卵は、個人販売はもちろん、市内の施設や大型スーパーなどで販売しています。

前年より新企画として、「どうまい卵コラボギフト」を開発し、どうまい卵に加え、中区にある加藤醤油さんに作っていただいた甘口醤油(まろみの雫)と、黄身がとて濃厚な名古屋コーチンがセットになった「たまご手箱(税込1,400円)」。南区にある京



丸園さんが作ったコシヒカリ(あいがも農法を採用し、種からずっと無農薬栽培で、無除草剤、無殺菌剤、無殺虫剤。京丸園独自の自家製の有機質肥料を中心に育てたお米)と甘口醤油(まろみの雫)、どうまい卵がセットになった「ご飯のお友、3点セット(税込1,900円)」を販売しており、お中元やお歳暮、お年賀、土産などにご利用いただける商品となっています。

美味しい卵を沢山の人が食べてもらうために、これからいろいろな事にチャレンジしていきたいと思えます。是非是非、何度でもご賞味ください！



ワッキーギフト いかがですか？

お中元やお歳暮、各種イベントのお土産等で大変ご好評をいただいております。大量注文にも対応できます!!



お問い合わせ
根洗作業所 053-436-5529

しまうまマルシェ

昨年11月より、しまうま倶楽部では毎月キッチンカーや作家さんをお招きして『しまうまマルシェ』を開催しております。地域との交流事業として皆様に好評で、次第に出店者が増えており、来客数も売上も回数を重ねる毎にふえています。

今度も定期的にマルシェなどの楽しいイベントを開催しますので是非ご来店ください。

- 開催予定 2022年7月9日(土)9:30~15:00 こもれびの家にて
- 2022年8月6日(土)9:30~15:00 こもれびの家にて
- 2022年9月10日(土)9:30~15:00 こもれびの家にて



いつもありがとうございます！

毎年の恒例行事の柏餅慰問が今年も実施され、第三静光園ご利用様のご厚意で各クラスのおやつに柏餅を頂きました。昨年に続き新型コロナウイルス感染予防の為、寄贈された皆様が訪問していただくことはできませんでしたが、おやつ時間に温かい心のこもった柏餅をみんな笑顔で美味しくいただきました。

(こもればの家 秋山)



浴室リフト工事

コムニオ湖東では、ポータブルタイプのリフトを使用しておりましたが、経年劣化もあり、頻繁な修理が必要になるようになりました。この度2021年度の「障害福祉分野のロボット等導入支援事業」の申請が認められ、据え置き（天井走行）タイプのものを新規導入することが出来ました。以前のものと比べ動きも滑らかでバランスもよく、ご利用されている方にも安心、快適に使ってもらえていると思います。大切に利用させていただきます。

(コムニオ湖東 杉山)



外壁塗装工事

最近の厳しい気候に対応するため、また建物の耐久性を高める目的で、建物外壁の痛みが目立ってきていた工房だん、根洗寮の一部、根洗作業所、ラポール根洗の外壁塗装等の工事を行いました。塗料には熱線を反射する素材入りの物を使用して、快適性のアップも図りました。工房だんは、第三静光園との色合いとマッチするように仕上げています。

(工房だん 掛井)



お世話になっていきます！

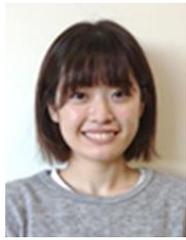
ブレス浜松は浜松市浜北区をホームタウンとするバレーボールチームで、日本最高峰のVリーグの2部に属しています。ブレス浜松と浜松協働学舎とは、ソミックマネージメントホールディングス様（以下ソミック様）を通して関係を持たせていただいております。今年のはじめには、ソミック様に勤務されている中野祐希主将が浜松協働学舎を見学に来ていただきました。

今回、ソミック様がマッチスポンサーをとめる試合の勝利チーム賞で、しまうま倶楽部のクッキーをご注文いただきました。残念ながら、新型コロナウイルスの関係で試合は中止になってしまいました。プロが関わる試合での賞品として使われるという事で、ご利用者も大変喜んでおり、仕事への更なる励みとなったようです。

また、工房めいにはブレス浜松の応援自動販売機が設置されています。今後、ソミック様とブレス浜松で作られた「ソミック体操」も各事業所の日課の中にとり入れていき、健康増進を図りたいと考えております。

(工房めい 美和)





浜松協働学舎根洗寮

高山 ゆな たかやま ゆな

- ①寝る
- ②よく寝て、よく食べる
- ③キッチンカーを購入し、パン屋さんをひらく

昨年10月から、根洗寮みずほユニットに勤務させて頂いています。福祉の知識が全くなく、最初は不安でしたが、先輩職員に心配されながらも半年が過ぎ、自分でもびっくりしています！

前職はパン屋で働いていましたが、今の仕事の方が自分に合っているなど日々感じています。時には、大変だと感じる事もありますが、その分楽しく過ごすことが出来る日が多いので、これからも頑張りたいです。

すてっぴ

中村 樹美子 なかむら きみこ

- ①映画をみたりカフェ巡りをしたりすること
- ②何とかなる
- ③木管楽器を買ってあとは貯金する

昨年の8月に入社し、グループホームすてっぴで世話人をしております。前職が動物看護師だったこともあり、入社直後は分からないことや戸惑うことも多かったのですが、温かく迎え入れてくださり、安心して勤務を始めることができました。今年も感染症に気を付けながらお出かけやイベントを楽しみ、ご利用者と笑顔で楽しい思い出をたくさん作っていかうと思っております。まだまだご利用者から教えていただくことも多く、未熟な面もありますが、精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。

すてっぴ

山崎 美空 やまざき みく

- ①好きなアーティストのライブDVDを見る
- ②やるからにはとことん楽しむ
- ③趣味で使いまくる(アニメのグッズや聖地巡礼)

昨年の12月からグループホームすてっぴで勤務させて頂いております。以前は、作業療法士として回復期の病院で働いていました。仕事をする上では、ご利用者の理解や支援の内容など覚えなければならないことが多く苦戦をする毎日ですが、新しい発見などもあり、楽しく過ごさせて頂いております。これからも色々なことを吸収して頑張ります。宜しくお願い致します。



浜松協働学舎 新職員紹介

所属 氏名 自己紹介
 ①休日の過ごし方 ②座右の銘 ③1000万円あったら



こもれびの家

池田 真理子 いけだ まりこ

- ①子どもと遊んだり家事をしたりしています
- ②真剣至誠
- ③日本全国を旅行しておいしいものを食べる

1月より事務担当の生活支援員として勤務しています。障害福祉サービスは初めてでまだわからないことや不慣れなことが多いですが、早く仕事を覚えて、縁の下の力持ちとしてご利用者や職員を支えていけるようになりたいです。家では7歳と4歳の子供のお母さんをしています。仕事も家庭も充実したものとなるよう頑張りたいと思います。



工房ゆう

河村 陽子 かわむら ようこ

- ①買い物
- ②案ずるより産むが易し
- ③家族旅行

3月より工房ゆうで勤務させて頂いております。未経験でのスタートで緊張の日々でしたが、先輩方の丁寧な指導のおかげで楽しく働けていることに感謝しています。ご利用者の笑顔を励みに笑顔を忘れず、頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

社会福祉法人ひかりの園が50周年を迎えます

昭和47年9月29日、社会福祉法人ひかりの園の設立認可が下り、特別養護老人ホーム静光園が昭和48年4月1日に開設され、昭和57年に養護盲老人施設第二静光園、そして昭和60年には特別養護老人ホーム第三静光園が開設されました。

昭和49年には浜松市から未就学児童の通園施設の運営要請があり、浜松市根洗学園を委託事業という形でお引き受けしました。浜松市根洗学園ができ、地域の学校とも連携をしながら療育・教育活動をしてきました。義務教育を終えて、浜松市根洗学園を卒業する子どもたちの居場所として、心身障害者小規模授産施設根洗作業所(現 障害福祉サービス 生活介護)が作られ、以降浜松協働学舎として発展してまいりました。

現在は法人として30を超える事業を行っておりますが、これからもお年寄りや障がいのある方たちが地域で生き生きと暮らせるように、様々な支援を展開していきたいと思っております。今後も皆様の温かいご理解ご支援をよろしくお願い致します。



育児休業について

出産や育児による従業員の離職を防ぎ、希望に応じて男女とも仕事と育児を両立できることを目的として、2021年に「育児・介護休業法」が大きく改正されました。2022年4月からは、従業員が育児休業を取得しやすくするための環境整備などがこれまで以上に義務付けられるほか、「出産時育児休業制度」が創設され、男性の育児休業取得を後押しする施策が、段階的に施行されています。また、「育児休業の分割取得」や「夫婦間での交代取得」も可能となっております。

今回は、浜松協働学舎で育児休業を取得した職員の様子を寄せられましたのでご紹介させていただきます。



川崎勇太(工房めい)

私は、妻と一緒に最長一年間の育休を取得しました。ママは産後、出産により想像以上に体がボロボロのため、一か月は安静に過ごさないといけません。我が家の場合は、両親が遠方で暮らしているため、サポートを受ける事が難しかったことが取得の理由です。



実際に育児をはじめてみて感じたのは、子どもが産まれてきてくれた喜びと大変さです。最初は、昼夜問わずお世話をするため、毎日寝不足でした。もしも、ママ一人で一日中育児をやっていたら心身ともに疲弊していきたくらいなと感じました。協力することで、お互いに余裕を持って育児に励むことが出来ていると思います。

また、毎日我が子と過ごすことで、出来なかったことが出来るようになったり、あやすとたくさん笑ってくれる日があったり、傍で成長していく姿を目の当たりに出来るため、とても愛おしい気持ちになります。ふと、今までの我が子の写真を見返しながら、隣で寝ている顔を見ていると自然と涙が流れてきます。この子のために何が自分にできるのだろうか、自分はパパとしてしっかりやれているのだろうか、と自問自答することもあります。全てを完璧にできるわけではありませんが、自信をもって向きあえるように毎日を大切にしていきたいです。

育休を取得することで、制度の仕組み上、経済的な負担が生じるかもしれませんが、しかし、ある方が話して下さりましたが、「働くことはいつでも出来るが、この時間は一生戻ってこない」と。今、本当にかげがえのない時間を過ごすことができ幸せです。育児は、親が子を育てるだけでなく、子も親を育ててくれるものなんだと感じました。これからも妻と支えあいながら温かい家庭を築いていきたいです。



秋山元気(こもれびの家)

令和4年4月29日に第3子が生まれ、5月に3週間ほど育休を取らせて頂きました。取得させていただいた職場の皆さんに感謝をしつつ、少しばかり紹介をさせていただきます。

出産にも立ち会う事が出来、3人目となると心にも少し余裕が出来ます。上の2人も気が向いた時はお手伝いをしてくれます。授乳以外なら自分にも出来る事はたくさんあると思うので、共に育児を協力する事で少しでも奥さんの心と体が休まればと思います。育休は終わりますが、今後も変わらずサポートをしていきたいです。



～カタルニオチル～

「答えが一つではない」ということは案外使い古された言葉かも知れません。しかし、これが様々な現場で実現されているかと言えば、教育現場では相変わらず答えは一つ型の授業が見受けられ、福祉の現場では答えを一つに絞ったような「マニュアル型」のケアが流行っているような印象を受けます。言うは易く行うは難しということでしょうか。それに抗うような形で、世間では少しずつ哲学カフェといったものや、対話、オープンダイアログといったものが注目を浴びるようになってきています。



私たちが4年程前から取り組んでいる「カタルニオチル」は、価値観の違う他者との出会いや対話によって何かに気づき、一つの考え方に縛られたり、マニュアルに支配されたりしがちな自分たちの、狭い価値観が更新されていくことを目指した哲学カフェ形式の企画です。

毎回異なるテーマについて2時間対話を行うのですがルールは簡単。

- ①人の話しは最後まで聴く。
- ②借り物ではない自分の言葉で話す。
- ③相手を論破しようとしなない。

この3つです。



これまで「幸福って?」「人との距離」「人の目との付き合い方」「怒り」「ホームとハウス」等のテーマで行ってきました。

開催場所もグループホームはもちろん、根洗寮や根洗学園、公民館、ZOOM形式等様々です。参加者も法人内のご利用者、職員だけでなく、医療、建築関係、東京、大阪からと実に多様。どのテーマで話し合っても、色々な人の話しを聞く中で、そのテーマに対する自分の先入観が少し更新されるような体験ができます。何よりご利用者たちと同じテーマのもとに対話をする、時間をともにすることができるという経験自体が「言葉を使えない人との対話は難しい」という今までの自分の思い込みを更新する機会になっています。「え? 話せない人との対話? 哲学?」と疑問に思ったそこのあなた。そんなご自分の思い込みの更新のためにお時間があれば是非「カタルニオチル」にご参加下さい。考えるより産むが易し。



※掲載写真はいずれも2019年、
現在はオンラインで実施しています。

すてっぶ 大橋正季



株式会社平出章商店様 おいしいケーキをいつもありがとうございます。

パンやクッキーの原材料仕入れ業者の平出章商店様から、昨年度もたくさんのクリスマスケーキをいただきました。クリスマス会のお楽しみとして、皆で美味しくいただきました。平出章商店様、いつもありがとうございます。

2021 年度浜松協働学舎を支える会決算書

収入の部

科目	中区分	決算額 A	予算額 B	増減 A - B	備考
寄付金収入		1,705,000	1,641,000	64,000	
	会費収入	1,100,000	1,240,000	-140,000	会費
	寄附金 1	605,000	400,000	205,000	一般寄附
	寄附金 2	0	1,000	-1,000	義援金
雑収入		119,514	170,060	-50,546	
	バザー収入	119,460	170,000	-50,540	
	雑収入	54	60	-6	預金利息
収入計		1,824,514	1,811,060	13,454	

支出の部

科目	中区分	決算額 A	予算額 B	増減 A - B	備考
一般物品費		4,820	2,000	2,820	事務用品
印刷製本費		206,250	230,000	-23,750	機関紙印刷代 封筒
通信費		207,045	200,000	7,045	郵送費 手数料
雑費		190,190	200,000	-9,810	中元 歳暮 団体会費
小計		608,305	632,000	-23,695	
特別会計繰入金支出		1,120,000	1,121,000	-1,000	
	助成金	1,120,000	1,120,000	0	こもれびの家椅子・テーブル
	義援金	0	1,000	-1,000	台風 19 号災害義援金
支出計		1,728,305	1,753,000	-24,695	
当年度収支差額		96,209	58,060	38,149	次年度繰越金

支える会より、しまうま倶楽部のお店の雰囲気に合ったテーブルや椅子、キッズスペースグッズなどを頂きました。

おいしいシフォンケーキやクッキーを食べたり、特製コーヒーを飲めたりするということでお客様からも大変ご好評をいただいております。

皆様にも是非お越しいただき、ゆったりとした時を過ごしていただければと思います。



バザー収益は福祉を取り巻く厳しい社会情勢の中、浜松協働学舎の大切な運営資金となっております。地元、根洗町の皆様には開設当初より地域をあげてバザー品提供のご協力をいただいております。毎年ありがとうございます。

収益金につきましては浜松協働学舎を支える会収入に組み入れ、浜松協働学舎の活動に有効活用させていただきます。これからも浜松協働学舎へのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。